

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用又は他の研究機関への提供を希望されない場合は、下記の「本研究に関する当院の連絡先」にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	当院 Rapid response system における要請窓口の多様化による影響
意義・目的	<p>入院患者さんの予期しない心停止の予防は、すべての病院において医療安全上の課題です。そのために院内での急変対応として Rapid response system (RRS[※]) などのシステムを病院として整備しています。</p> <p>島根県立中央病院でも 2014 年から RRS を導入し、要請時には RRS 担当医師を要請する体制としていました。要請件数は 10-11 件/月 (1000 入院あたり) で推移していますが、予期しない心停止を未然に防ぐためには 25 件/月以上の要請が必要と言われていました。そこで 2022 年から RRS 要請窓口を RRS 専従認定看護師にも相談が選択できる体制としました。その後、要請件数は 25 件/月に増加しましたが、予期しない心停止の件数も増加している現状が明らかとなりました。この現状からより RRS 要請しやすい体制の構築が必要となりました。</p> <p>本研究において、RRS しやすい体制を構築する前提として、要請時の窓口の違いが、要請時の患者さんの重症度 (Modified Early Warning Score (以下 MEWS)) の差、および生存転帰に影響を及ぼしていないか実態を把握することを目的に研究を行います。</p> <p><small>※患者さんの状態が重症となる前に早期に発見し、治療につなげるシステム</small></p>
研究期間	当院病院長許可日 (利用開始日) 2024 年 2 月 5 日~2024 年 2 月 29 日
対象患者	2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までに RRS 要請された一般病棟に入院中の患者さん
研究内容	<p>電子カルテ及び後利用システムを利用し、抽出したデータをもとに「利用する試料・情報の項目」の情報を収集します。</p> <p>そして、3 つの要請形態別の MEWS 合計得点と要請 24 時間後の生存の有無を比較し検討します。</p> <p>なお公表する際には、個人を特定できる情報は削除します。</p>
利用する試料・情報の項目	年齢、原病歴、入院・外来の別、入院日数、RRS 要請時間 (8 時-17 時、17 時-8 時)、RRS 要請後転帰 24 時間・転帰 1 ヶ月、退院時の生存・死亡の有無、死亡日、RRS 要請後の収容場所 (HCU・ICU への転棟の有無)、HCU・ICU 再入室の有無、①専従認定看護師 ②RRS 担当医師、③RRS 専従認定看護師から RRS 医師の 3 つの形態別の要請時のバイタルサイン (体温、呼吸数、心拍数、収縮期血圧、意識レベル) について情報を収集します。MEWS に変換し、その合計点を抽出

	<p>します。</p> <p>3つの要請形態別の MEWS 合計得点、要請 24 時間後の生存の有無について情報を収集します。</p>
<p>試料・情報の他機関への提供有無</p>	<p><input type="checkbox"/>あり（ <input type="checkbox"/>国内 <input type="checkbox"/>海外 ）</p> <p>提供方法：</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>なし</p>
<p>研究組織</p>	<p>研究代表機関：機関名および研究責任者名 島根県立中央病院 西尾 万紀</p> <p>共同研究機関：機関名および研究責任者名 該当なし</p> <p>試料・情報提供を行う機関：機関名および施設長名 該当なし</p>
<p>本研究に関する 当院の連絡先</p>	<p>研究責任者： 島根県立中央病院 看護局 西尾 万紀 電話：0853-22-5111（代表）</p> <p>事務担当： 島根県立中央病院 臨床研究・治験管理室 電話：0853-30-6590（直通）</p>
<p>個人情報の保護</p>	<p>当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。</p> <p>URL：https://www.spch.izumo.shimane.jp/privacy</p>
<p>結果の公表</p>	<p>投稿論文として公表する予定です。</p>
<p>備考</p>	